

① 元村地区自治会連絡協議会

No.	質問・意見	市回答	担当課等	担当課等の対応等	対応日時
1	<p>一昨年、昨年と要望したあすみ野の50本の木を伐採をしていただき、カラスも蜂の巣も無くなった。また、道路約1km事いただき感謝している。</p> <p>さて、毎日民間企業のダンプ20～30台があすみ野の山に砂利を捨てに来ている。その山の下に畑があるが、それらが原因で野菜が全滅したと言っていた。この山が崩れたら責任はどこがとるのか。住み良い街あすみ野であるのに「毎日毎日、ダンプが通ってうるさい」、「天気の良い日は埃だらけで洗濯もできない」、「本当にいつ山崩れ・土石流になるのか」という苦情が出ている。行政の対応がなければ、最終的には裁判を起こして供託金を積んで回収でもしなければいけないと会議している。今後行政がどういう対応をしてくれるのか、何年後になるのかもわからない。今後台風19号のような台風や地震が起きたら必ず問題になると思う。安全安心の滝沢市ではない。</p>	<p>現在、担当課の職員も現地に入りながら確認をしている。法で規制するものがないが、今後も継続して県、関係機関と連絡・調整をしていきたい。</p>	<p>道路課 都市政策課 防災防犯課</p>	<p>—</p>	
2	<p>①滝沢市の人口の目標値として6万都市などと聞くが何か目標はあるのか。また、その目標に対して具体的な方法は何か考えているのか。</p> <p>②アンケート調査で「愛着」の結果が下がってきている。なぜ愛着が下がってきているのか分析の理由を聞かせていただきたい。</p> <p>③地域の文化の数値も下がってきている。それもなぜ下がって評価されているのか。</p> <p>④素晴らしい滝沢もいいが、魅力のある素晴らしい滝沢という表現などより具体的に表現したほうがいいのではないだろうか。</p>	<p>①第1次滝沢市総合計画では、平成27年から令和4年までの8年間で5万7千人を目標値としている。毎年アンケートを無作為に3,000人からいただいている。この人口の目標値に対して、これ以上市域を広げないことを考えている。市全体がコンパクトになったとしても、市の中が活性化していれば良いと考えている。</p> <p>②昨年度は、新型コロナウイルス感染症の影響から、ほとんどの項目が減少している。文化の数値も下がっているが、人が集まることができず、愛着が下がってきたと捉えている。</p> <p>③滝沢市の文化水準は高い。その水準をもっと引き上げていきたい。滝沢市ではIT企業、通信技術が集積しつつある。世界の文化、日本の文化を滝沢で鑑賞することができるような環境を作っていきたい。滝沢市の文化水準を上げていく中で市民の皆様の文化に対する評価も上がっていけば良いと考えている。</p> <p>④魅力のある、素晴らしいという表現について、今後皆さんの意見を聞きながらどういう言葉が滝沢市に相応しいのか検討していきたい。</p>	<p>企画政策課</p>	<p>—</p>	
3	<p>市兵衛川の両サイドにブロックを積んでいただき良いなと思っていたが、10年が過ぎ、土手の上以上にススキや木が生えている。年々、秋になれば枯れて、春になれば青いのが生えてくる。その枯れたものがひっかかり、大雨が降れば水量が上がる。住民が片付けることもできるが、枯れた土や草木をどこに持っていけば良いのかかわからない。まずは調査をしていただきたい。</p>	<p>市内の他の河川でも同様のことが起きており、浚渫事業を段階的に調査や作業を行っている。今後担当課に伝え、調査を行います。</p>	<p>河川課</p>	<p>市兵衛川に関しては、体積土砂の調査を実施し、令和3年度より下流側から浚渫工事を進めております。令和6年度までに完了する計画としておりますが、ススキ等の繁茂で流下に支障がある場合は、部分的に対応してまいります。</p>	

4	<p>今後、ビッグライフ滝沢の北東に隣接する農地を中心市街地として、民間事業者が商業施設の整備をする計画だと聞いている。岩手日報の記事では、敷地内に小売りや飲食などの店舗が入る複合商業施設として整備する計画だとあった。小売りとか飲食だけの店舗では本当の意味での滝沢市の中心市街地になり得るのか。民間事業者任せにしないで行政が専門家の意見を聞きながら進めていっていただきたい。滝沢市には公的な総合病院がなく、大きな病院に行くには盛岡市や矢巾町に行くしかない。滝沢市の将来を見据えて公的な総合病院の建設や誘致を進めるなどの構想はないのか。</p>	<p>中心市街地に関係しては、市民が望んでいる施設等についてアンケート調査を行っている。今後も、市民、議会や民間事業者とやり取りをしながら進めていく。確定したように新聞で発表されたが今後も計画は流動的である。</p> <p>病院について、盛岡広域で考えていく必要があり、滝沢市自体が病院を持つ必要があるかどうか、じっくり検討をしていく必要がある。既に存在している病院がより利便性の良い地域に移動したいということであれば誘致をしていきたい。</p>	都市政策課 企画政策課	—	
5	<p>交通指導員をしているが、人数が減少してきており現在は23名で活動している。68歳以下が参加でき、74歳まで更新できるというルールを撤廃することを検討している。若いうちに参加してもらって長く活動してもらえようようにしていきたい。一般の住民の皆さんも募集しているということを広報していただきたい。</p>	<p>交通指導員、消防団員、民生児童委員、スクールガードもたち等を守るなど大変感謝している。現在、意見を伺いながら年齢制限を変更するなら変更するという形など柔軟に対応していきたい。現在も広報等で案内しているがより若い世代にも届くような形で広めていきたい。</p>	防災防犯課	—	
6	<p>交番も移設していただき大変感謝している。元村地区からは市長が出ていない。元村地区の人口はどんどん増えている。これからはいろんな公共施設とか重要施設を作っていただきたい。例えば体育館などがないため運動施設が欲しい。</p>	<p>元村地区は2万人を超えている。話のあったことを念頭に置いて様々な施策を考えていきたい。</p>	企画政策課 生涯学習スポーツ課	—	
7	<p>ごみ処理場はもう既に決まったことなのか。</p>	<p>広域の協議会で検討を進めている。盛岡市が一番ごみを出すことから焼却炉は盛岡に設置される。現在、場所の選定が最終段階に入っている。場所を決めた後、溶融炉なのか等詳しいことを決めていく。</p>	環境課	<p>令和3年3月に開催された県央ブロックごみ・し尿処理広域化推進協議会において、県央ブロックの新たなごみ処理施設の整備予定地を「盛岡インターチェンジ付近」として選定し、地域住民や関係者に対しては引き続き廃棄物を利活用した地域振興、まちづくり等を進めていくこと等について丁寧に説明し、意見交換を重ねていくこととしています。</p>	
8	<p>税収を確保するために若者を呼び込む戦略をもっと考えていただきたい。若い人に投資をする。例えば、家を建設する際の補助や、ディズニーランドのような若者の遊び場を作る等の発想がないといけないと思う。</p>	<p>元気のある若者たちが増えると良い。今のご意見も参考に様々な施策を考えていきたい。</p>	企画政策課	—	

9	<p>①盛岡環状線が混雑してどこに行くのにもすごく時間がかかる。特に左折レーンが短く、渋滞が高速道路の付近まで繋がってしまっている。滝沢中学校や環状線、市役所方面から来た車が全然流れなくなるため、分レから来る信号は時差式であり、市役所方面からの車が進めるよう左折の矢印信号をつけたり左折レーンを長くするなど対応いただきたい。併せて、岩手県交通の営業所方面からあすみ野方面に曲がる交差点の信号にも右折の矢印信号をつけて双方に左右折できるように働きかけをしていただきたい。市役所付近を片側二車線や右折レーンを長くする等そういった提案を市から県にしていきたい。特に、旧鶉飼小学校の場所に新しい建物が建つ前に、交通渋滞などの改善、道路の拡幅などを行っていただきたい。</p> <p>②ごみの減量化が問題になっているがプラごみで分けるとか市でそういうものを設けていただきたい。</p> <p>③元村の古い住宅地は合併浄化槽であり、矢巾町や紫波町は農集排で下水道整備されている。下水道を全エリアに広げていただく等検討していただきたい。</p>	<p>①県道16号盛岡環状線は1日2万台走っている。そのうちの20%が大型車である。県に対して要望書を提出し、道路が細いところから直しているのが現状である。矢印信号については毎年市の関係部署が集まり優先順位を検討し岩手県公安委員会に要望している。その議題に付け加えていきたい。</p> <p>②市としては、市民の皆様がごみを出しやすい環境を作っていきたいと考えている。現在、滝沢市では全て溶融炉で焼いている。その熱を使う等、様々な方法で活用していきたい。プラスチックゴミについて、日本としては今まで海外に輸出してきたが、それが処理できなくなり海洋汚染になっている。その莫大な量を日本の企業が賄いきれるのか疑問に感じている。今後じっくりと検討していきたい。</p> <p>③下水道整備について、その地区にとって相応しいやり方を検討しながら対応していきたい。</p>	道路課 環境課 下水道課	<p>①—</p> <p>②市ではプラスチック製容器包装廃棄物を回収しているスーパーの店頭回収利用を呼びかけています。引き続き、周知啓発を進めるとともに、市としてのごみの分別についても検討していきます。</p> <p>③—</p>	
10	<p>①現在3歳未満の子供が医療費無償になっているが、義務教育が終わるまで無償にならないのか。</p> <p>②住民票等がコンビニで取れるようにしてほしい。</p>	<p>①今のご要望を念頭に置いて対応していきたい。少子化対策は個々の市町村、都道府県だけの問題ではない。現在、県や全国市長会を通じ、国全体が少子化の一環として医療費を含め対応するよう要望している。</p> <p>②住民票のコンビニ交付については検討している。他の自治体では費用を投じた割には使っていただく方が少ないという状況である。今いただいた意見を参考に継続してデジタル化を検討していきたい。</p>	保険年金課 市民課	<p>①子ども医療費給付事業は、岩手県の単独事業であります。県の所得制限を超える世帯の3歳未満の子どもについては、市の単独事業として対象者を拡大しております。市としては、子ども医療費給付事業の対象者の更なる拡大については、子育て世帯に対する様々な事業全体の中で、優先順位を判断しながら検討を進めます。また、市では、県に子ども医療費の対象者の拡大を求めるほか、国に対して子どもの医療費給付に係る新たな事業の創設を要望しています。</p> <p>②住民票等のコンビニ交付については、費用対効果の面から導入が難しい状況ではありますが、引き続き情報収集に努め、導入手法の調査研究を行いつつ、実現に向けて検討を行っていきます。</p>	

No.	質問・意見	市回答	担当課等	担当課等の対応等	対応日時
1	県道盛岡環状線について、大型トラックが多く走り、朝など渋滞が起きて時間がかかる。道路拡幅など対応するお考えがあるか。	県道盛岡環状線は、国道4号線から国道46号線に抜ける道路として、1日2万台、大型車混入率20%を越える。特に滝沢南中学校前は狭い道路であり、県に対し要望を続けている。今後滝沢南中学校前の道路は拡幅することになっている。他にも狭い部分もあり、優先順位をつけ対応してもらうよう県に要望している。	道路課	—	
2	滝沢市に愛着が持てないのは、水田の水を岩洞湖から引っ張っていること、火葬場が無いことである。滝沢市の7割は盛岡市火葬場を使用している。盛岡市の火葬場に負担金を払って共同経営ができないものか。前市長は盛岡市を利用してくださいと言っていた。市から2万円補助もらって3万円払っている。 次に、教育問題で、小岩井地区の児童は電車通学している。公立小学校が電車通学しているのは小岩井だけである。昭和30年頃は小岩井農場の近くに小学校があった。姥屋敷小中学校は25人であり、小岩井に学校を建設してはどうか。冬は雪で電車が遅れる。小岩井なら姥屋敷の人もバスで通うことができる。	岩洞湖から水を引かないと農業が成り立たないということに引いたものであり、国にお願いして整備したものである。 火葬場は造る予定はない。 ゴミ処理場は盛岡広域で1箇所にしようと計画している。それと同様に各市町村に置く必要が無いものは置く必要が無いと考える。 小岩井の小学校についても、今はその考えはない。小岩井にどうしても必要であると地元から声が高まれば考えるが今のところは考えはない。	農林課 環境課 教育総務課	—	
3	自前の火葬場を造らないのであれば共同経営についてはどう考えるか。 小学校の件について、今は市が電車代を負担しているが、以前は各家庭が負担していた。30年位前は500人以上いないと学校建てられないと嘘を言っていた経緯がある。	共同経営をして、料金を引き下げるということであれば、料金について検討を重ねる。共同経営にすることと住民の負担を減らすということは別のものと思っている。	環境課 教育総務課	小中学生の電車による通学費につきましては、保護者の負担の軽減を図り、義務教育の円滑な実施のため遠距離通学費として支給しております。	
4	公共交通に関して、川前と小岩井を繋ぐということですが、何カ年計画でしょうか。 中心市街地が無いということで、どこに考えてどのくらいの期間がかかるのか。	中心市街地は、この3月に国の許認可の関係で許可が出て、今後県からの許可が出るので、中心市街地との真ん中を通す道路の調査費と用地取得について議決をいただいております。許可後に市道整備を進める。 民間主導ではあるが、市民のアンケートにより相応しい施設として進めていきたい。 この中心市街地が整備されれば、中心市街地と川前、中心市街地と小岩井が結ばれ、そのことにより川前と小岩井が繋がるようになる。 場所は、ビッグループ滝沢と滝沢ニュータウンの間となる。	都市政策課	「この3月に国の許認可の関係で許可が出て」を「この3月に東北農政局との事前調整が整い」に訂正いたします。(農林課)	
5	市内32自治会、市ホームページに掲載しているが、あくまで一方通行の情報であり、いずれはコミュニケーション構築として、独自のホームページについて重要視されている。各自治会のインフラの整備について市としてのお考えをお聞きしたい。 当自治会で、ホームページの開設を考えており、投資が必要であり、各自治会のホームページに関するサーバのレンタルなどぜひお願いしたい。使用料等は別の話である。	ネットワーク構築について、コロナ対策の一環として各地域の拠点を結ぶネットワークについてコロナ交付金により整備を進めている。各地域との会議であったり、情報交換であったり、各地域の拠点を結ぶネットワークを進めている。 サーバ等について内部でも検討してまいりたい。	地域づくり推進課	今後、インターネットを活用した情報発信や地域の住民相互のコミュニティの手法についての研修等を行った上で、地域が活用できる手法の把握に努めます。	

6	<p>チャグチャグ馬コの実進コースに昔の村の掲示板がある。市内にも多数あると思うが、せめて馬コの実進コースについては結構古く、錆、傾き等もあるので、要不要も含め検討いただきたい。</p> <p>また、空き缶のポイ捨て、ペットの糞の撤去など、古い看板も多い。神社とアイソニックの間の道路のところに、大きな看板にお山の湯などと書かれたままのものがある。取るのは勿体ないので修正が必要ではないかと思う。</p>	<p>馬コの景観という意味もあろうかと思うので、実進コースについて経済産業部と調整して進めたいと思う。</p> <p>掲示板の撤去についてなかなか進められなくっているが、道路脇にある注意看板など市ではなく立てているものもあり検討していく。</p>	<p>観光物産課 地域づくり推進課 環境課</p>	<p>チャグチャグ馬コの実進コースに設置されている古い注意看板については、環境課で1基撤去しましたが他にもあるようでしたらご連絡ください。</p> <p>掲示板については、自治会の意向を確認し、対応します。</p>	<p>R3.12.15 対応済</p>
7	<p>中心市街地について、中心市街地が無かったこと、盛岡広域に依存していること、これらをどう変えていくのか。今まで中心市街地が無かったことを解決する策について積極的なものが聞こえてこない感じがする。中心市街地によるハード面の整備だけでは難しいという心配もある。</p> <p>文化・芸術にも接することができるということであるが、各地域の活動にも触れる、地域間の移動など地域に根差した文化を振興しながら、自然の豊かさを伝えながら、もう少し地域間交流できる仕掛けがあればもっと活性化すると思う。中心市街地のように真ん中に寄せるって考えは東京一極集中のような考えであり、バランスのとれた各地域の良さを結ぶネットワークも検討するべきではないかと感じました。</p>	<p>お話のとおり、各地域で日常生活を徒歩でまかなえるような基盤整備を考えており、それらをレベルアップし、中心市街地と公共交通機関で結べるようになれば良いと考えている。</p> <p>中央だけではなくて、各地域の主要な集会所等にリモート設備を置くこととしており、各地域の要望として行くことができないという話もあり、各地域と各地域を結ぶ設備を整備することとしている。</p>	<p>都市政策課 地域づくり推進課</p>	<p>地域間の交流については、各地域を結ぶテレビ会議システム等を活用した方法について検討します。</p>	
8	<p>大釜駅と盛岡駅の間に、新しい駅ができると聞いていたが実現するものであるのか。</p> <p>高齢化社会が進む中、運転免許証返納に関して、他市町村では優待券とかメリットがあるようですが、以前聞いた際には滝沢市では考えていないという回答でしたが、市では何か考えているかお伺いしたい。</p>	<p>新駅については計画があると聞いている。</p> <p>免許返納について、バス券とか買い物の優待券などを交付している自治体があるが、1回の交付であり返納を促すことを目的としている。高齢者の足を確保するため、永続的な公共交通体系を構築したいと考えているが、今のところはバス券等交付するようなものは考えていない。</p>	<p>企画政策課 防災防犯課</p>	<p>—</p>	
9	<p>お子さんが大きくなって滝沢を出ていくが、何か引き止める企業など対策を講じているか。</p>	<p>子、孫に対して滝沢・岩手の良さを伝えていく必要がある。</p> <p>給料は首都圏に比べて高くはないが、支払いも多くはない。従って収支差額は遜色ない。定年後の預金についても首都圏在住よりも岩手在住の方が多というデータもある。</p> <p>企業・産業が立地する条件に合わせて、滝沢市に相応しい企業を立地させることも大切である。</p>	<p>企業振興課</p>	<p>—</p>	
10	<p>議会報告にもあるように、ふるさと納税について魅力が無いからか少ないのではないのか。もっとPRをし、ふるさと納税が増えてもいいのではないのか。</p> <p>魅力ある商品として、自然豊かな滝沢市を巡るツアーの旅費を出すなども良いと思う。</p>	<p>ふるさと納税に関して、滝沢ふるさと会など市にゆかりのある方などに広くPRしていますが、本来の趣旨からずれて、ネットショッピング化するなど問題視されているところもあるが、現在4千万円程であり、返礼商品を増やしたりサイトを増やしたり様々取り組んでいく。</p>	<p>観光物産課</p>	<p>—</p>	

11	上の山団地の公園について、遊具の更新について計画があるか。	市内に都市公園が数多くあり、自治会と相談しながら老朽化した遊具を更新したり、防衛調整交付金を使いながら段階的に更新を進めている。都市政策課からお知らせする。	都市政策課	市内には、使用を禁止している遊具が10基ほどあり、特定防衛施設周辺整備調整交付金を活用して毎年2～3基更新整備しています。今後の調整交付金事業として令和5・6年度に遊具更新を予定していますが、現在のところ上山団地公園の遊具は対象となっておりません。今後も他の公園の遊具の点検状況を加味しながら優先度をつけて整備していきます。	
----	-------------------------------	--	-------	--	--

③ 大釜地域づくり推進会

No.	質問・意見	市回答	担当課等	担当課等の対応等	対応日時
1	<p>企業誘致について、盛岡西リサーチパークは最初販売系統が異なっただと思うが、今は倉庫や物流企業が立地している。現状はどういう状況であるか。</p> <p>また、かなり空いていた期間もあったが、企業誘致による収益はどうなっているか。</p>	<p>盛岡西リサーチパークは、当初は頭脳立地法に基づいて特定16業種の企業誘致を進めていたが、法律の解除により物流企業等も誘致してきた。15区画全て完売している。</p> <p>当初は、地域整備公団によって整備された土地であり、地域整備公団が販売していたが、地域整備公団が無くなった後、中小機構が引継ぎ、その後に市が継承した後には市の収益となって完売した。</p>	企業振興課	—	
2	<p>イノベーションセンターについて、多くの人数を雇用する企業ではないので、多くの人数を雇用する製造業等の誘致についてはいかがか。</p>	<p>滝沢市に相応しい企業を誘致したい。IT関連企業、情報通信産業は県立大学から優秀な人材を輩出していることで人材を求めているので立地いただいている。また、食料品製造業が入ってくれば原料も多く提供できるので応援したい。また、市内の既存企業もあり、今年度市産業振興条例を制定したので、市民の役割、企業の役割を定め、活力のある企業に成長いただき、雇用に結びつけたい。</p>	企業振興課	<p>滝沢市IPUイノベーションセンターは、岩手県立大学のポテンシャルを生かし県内最大規模のIT関連産業の集積拠点を目指す取り組みの一拠点であり、現在はほぼ満室状態となっております。今後は、産業用地の拡張や、ものづくり産業をはじめとした幅広い産業の誘致にも力を入れてまいります。</p>	
3	<p>中心市街地について今どういう状況になっているか。民間開発ということで開発業者が決まっているのか。また、令和何年度あたりにオープンするとか時期はあるか。</p>	<p>農地であり転用手続きを進めていて、今年の3月に許可が出たところである。次に、都市計画上の許可が今年度いっぱいである。一昨年には中心市街地の真ん中に設置する市道の調査費等についても議決いただいている。</p> <p>民間開発者について、農地転用するためにはある程度の熟度が必要であり、開発者が地権者の同意を得るということで既に100%同意を得ており、開発事業者は決定している。都市計画決定を3月に決定見込みで様々な手続きを進めている。開発エリアや説明会など順調に進めており、県や市の都市計画審議会を経ており、道路についても向新田線という市立高校から抜ける道路を整備し、道路の混雑緩和のため用地取得を順調に進めている。道路については、国の交付金の交付額を見ながら、都市計画決定によっていつオープンとなるか見込めるので進めていく。具体的な時期としては、決定を受けた後に開発手続きをし許可を得て、令和6年度末には一部オープンの予定となる見込みです。</p>	都市政策課	<p>「農地であり転用手続きを進めていて、今年の3月に許可が出たところである」を「農地であり、今年の3月に東北農政局との事前調整が整ったところである」に訂正いたします。(農林課)</p>	

4	<p>人口の推移に関して、2020年以降の右側で働く人の人口が下がっているが根拠は何から示されているのか。</p> <p>数学的に出されたものということで、現実の状況や人間生活の在り方、子どもが育ってどこに転出するかなど将来的なものを加味したものではないということが良いか。</p> <p>滝沢市ではこういった特徴があるので、このような施策をすれば人口が伸びるとか、企業が入ってくるとか、人が集まるものがある魅力があれば人は増えていくのではないかとといったような見通しや計画が弱い感じがするので根拠を示していただければと思う。</p> <p>将来的に、生産年齢人口が減るということは家族も含めて複数人が減るということである。満足度がなぜ低くなっているか、転入してくる生産年齢世代を対象とした意見を集めた方がいいのではないか。交通面、盛岡広域というところなど様々魅力がある。実際住んでいる人が思うところを数値では測りきれない部分を分析して、そこに対する施策を生み出し、魅力あるものを生み出していけばいいのではないか。</p>	<p>このデータは、国立社会保障・人口問題研究所の推計方法に準拠し算定したということで、全国的に示されている資料になり、これまでの傾向から数学的に算出している。</p> <p>例えば、自然増減や社会増減とあるが、数字が逆転したところもあり、宅地造成の関係などいろいろな要素があるので様々変化していく。</p> <p>もう少し広く考えると、地球の人口はどんどん増えて2050年には90億人になろうとしている中であつて、日本は人口が減少する。人口減少は、市でやれること、県でやれること、国でしかやれないことがある。かつてと大きく異なるのは、非正規労働・派遣労働が増えていること、こういったところを国で是正する必要がある。まずは、給料は高くないが支払いが少ない、首都圏との収支差額が変わらないなど、退職時預貯金も岩手の方が多く、通勤時間平均も交通事故も少ないなど、こういったところを適切にアピールしながら人を呼び込んでいきたい。これらを体系的にし滝沢市の魅力にしていきたい。参考にさせていただき、今後の市総合計画策定に活かしたい。</p>	企画政策課	-	
5	<p>農業関係について、若い人が新しく農業をするという新規参入者に対する補助等はあるか。</p> <p>また、起業家に対する対応はあるか。</p> <p>具体的に新規就農者はどの程度あるのか。</p>	<p>新規就農者で45歳未満の方には国からの助成金で150万円の補助を実施している。国では1,000万円規模の支援を行うという記事もあった。農協などと新規就農者を育てている。また、新規就農者説明会をし支援している。</p> <p>新たに起業したいという方にも支援をしており、起業者に融資する制度もある。</p> <p>新規就農者の相談会を行っている。年間150万円の補助をいただいている新規就農者は年間10人ほどいる。5年間継続できる。</p>	農林課 企業振興課	-	
6	<p>土木の関係について、震災の後にこの辺のマンホールが浮いた。マンホールの蓋が浮いていると除雪時に綺麗に除雪できない。大釜駅から46号線まで見ればわかる。お寺から南側が特に酷い。</p> <p>あるところに行ったら、水止めが橋の手前で30cm埋まっている。図面に無いとか予算が無いとか言う。</p> <p>市役所に入って2年目の職員が滝沢ニュータウンの現場に来たことがある。業者も呆れていた。</p> <p>土木ばかりではなく、75歳になるとき保健手続きで市役所で4日もかかった。どのような職員教育をしているのか。</p>	<p>職員教育をしっかり進めていく。人は間違いをするが、間違ったらお詫びをしすぐ直すように日々言っている。</p> <p>マンホールの件ですが、浮いているマンホールの蓋があり、随時修繕をしていく。</p> <p>除雪の話はその通りであり、重機も傷めるし運転士も怪我をする。</p> <p>随時補修等対応していく。</p>	下水道課 道路課 総務課	<p>大釜地区の下水道マンホールの現地調査を行い、今回調査で修繕が必要な箇所はありませんでした。マンホールが浮いているのではなく、舗装が下がっているものと思われることから、関係課と情報を共有し、不良箇所の修繕に努めます。(下水道課)</p> <p>道路とマンホールの段差がある箇所につきましては令和3年12月までに修繕を行いました。(道路課)</p>	R3.12 対応済

7	<p>いつどこで災害が起きてもおかしくない。看護短大のあったところの安曇野の間の十字路について、小岩井から大釜上に抜けるメイン道路として拡張して欲しい。 除雪についてですが、結構時間をかけて行っている。</p>	<p>中道に入る道路については整備計画はない。 除雪について、昨年度の雪は重い雪であったり重機の規模にもよりはかどらなかったのではないかと思われる。職員も夜中降雪状況を見廻り、業者も夜中から朝までやっていただいている。除雪オペレーターもなり手が無い。一生懸命除雪を行う業者もいる。現在進めている道路整備をしていく。</p>	道路課	-	
8	<p>大釜地域として御礼を申し上げたい。コミセン脇を走っている灌排、46号線に抜ける排水路について改良工事を進めていただき、10年以上前からの要望であるが、かなり大きい横断水路計画で、灌漑排水路により安心できると思う。大雨など土井尻地区は間違いなく床上浸水となる。横断排水路と旧46号線のところの水路が改修されるということで本当にありがたいことと感謝している。</p>	-	下水道課 (河川課)	<p>今後も予算を確保して計画的に雨水排水施設の整備を進め、浸水被害に対する安全性が高くなるよう努めてまいります。</p>	
9	<p>市長の任期も1年数カ月であるが、今後についてお伺いします。</p>	<p>私は、残り1年4カ月で現在の市総合計画の目標を達成するために努力をする。次に、2年後に市制施行10年を迎えるが、次期市総合計画策定に向け全力で取り組んでいく。</p>	企画政策課	-	

④ 東部地域づくり懇談会

No.	質問・意見	市回答	担当課等	担当課等の対応等	対応日時
1	交通について、東部から市庁舎がある鶉飼へ行くには県道1本であり、大型車も多く危険であるし時間もかかるので、道路を造るか県道を片側2車線にするか考えていただき、道路の混雑が緩和されるよう対応いただきたい。	県道盛岡環状線の実態として、昔砂利道であったところを舗装しただけの細い道路であり、現在は順次拡幅工事を随所で行っている。今年度から滝沢南中学校前の狭い部分を拡幅工事を進めている。1日2万台、大型混入率20%の県道であり改良を県にお願いしている。 今、盛岡西廻りバイパスの整備が進んでいる。市長会で東京へ行き要望活動を行い、財務大臣に会って要望してきたところである。今は南道路を進めているが、前潟から分岐までの北バイパスについても要望している。	道路課	—	
2	菓子車庫前の道路は交通量が増えている。県道盛岡環状線ではなく、ここを抜け道として利用する車両が増大している。中学校や大学に向かう人もいるし、駅利用者も歩いている。菓子車庫付近は両側歩道があるが、南側の方は歩道が無い。歩道両側整備のために用地買収等進んでいるようであるが、信号以南のローソンとかある方は歩道が無い。整備が進まない理由があるか。	菓子地内に歩道が中断しているところもある。歩行空間を確保する実験もしている。都市整備部に確認し長根自治会長に回答することとしたい。	道路課	財源の確保が課題となっており、歩道設置には至っておりません。今回補助金が追加措置されたことを受け、令和4年度にかけて一部工事を実施する予定となっております。今後も財源の確保と可能な安全対策について検討してまいります。	
3	市の予定では両サイドに歩道をつける計画で動いているが、財政的に歩道をつけるに至っていない。千葉県で大きな事故があって文科省が緊急に通学路点検を指示している。東部4自治会で交番側だけでも仮設でも歩道をつけて欲しいと申し入れしている。市の道路課では、交番の前の引っ込んだところに土を盛って整備したいとのことであった。	—	道路課	—	
4	自然豊かで岩手山登山もできるし、30年程前に菓子へ引っ越してきたが、会社の同僚などが遊びに来たときに、ホテルはあるか、温泉があるか、どこが中心なのかと聞かれることがある。学園都市を目指すのか、教育都市を目指すのか、自然なのか、食料品製造業を誘致するのか、市長の考え方があってと思うので市民に投げかけて欲しい。道路の歩道空間の実験をやっているが、その結果はどうなのか早く市民に伝えて欲しい。	大人でも子どもでも高齢者でも、勉強、研究、文化・芸術、スポーツ、交流など充実した人生を送るため、生きがいとやりがいの学びガイドを全戸配布した。そして、充実した人生を送る基本の基本は健康であり、まずは歩くことが大切となる。ウォーキングマップも全戸配布している。 スマートウェルネスシティ、健康を中心としたまちづくりを進める。 中心市街地について、そこに行けば賑わいがある、そこに行けば行政手続きや買い物や様々なことを済ませることができる。こういったものをビッググループ滝沢隣接に整える。現在は、農地転用手続きを進め、今年3月に許可が出たところである。次に、都市計画上の許可が今年度いっぱい出る。一昨年には中心市街地の真ん中に設置する市道の調査費等についても議決いただいております。	企画政策課 健康づくり政策課 健康推進課 道路課	ウォーキングマップは令和2年度に作成し、健康づくり支援者に配布しました。また、ウォーキング事業やイベントの際に参加者に配布しています。	

5	ウォーキングということだが、巣子で安全に歩くことができる場所がない。歩道がない。健康・ウォーキングというがウォーキングできる道路、歩道を整備して欲しい。 中心市街地の方は歩道が立派であり、これが東部との差なのか。 また、中心市街地とはいっても、交通手段は道路1本しかない。交通機関も直通がなく市役所に行けない。	みなさんと相談しながら、ウォーキングマップを作成したい。 中心市街地との交通であるが、各地域とを公共交通機関で結ぶ。そうすると各地域と各地域が結ばれる。これは50年間何も変わっていない。まずは、中心市街地を作って、中心市街地と各地域を結ぶ公共交通機関を整え、それが各地域と各地域の公共交通に繋がっていく。	健康推進課 都市政策課	—	
6	ビッググループ滝沢があるが、イベント等あっても川前からは行きづらい。イベント時は送迎バスを出すなどをして欲しい。高齢化が進む中、大きい福祉バスではなく、地域を回る乗り合いバスなどがあれば良い。	少しずつでも変えていく必要がある。中心市街地を進めるとともに、人の流れが出てくるとバス路線ができる。利用者がいないと路線はできない。 高齢者団体から出かけたが足が無いと要請があった。現在整備しているリモート設備で、ビッググループ滝沢でやっている講演や、各地域と話し合いなどもでき、各地区の主要な施設や集会所などに設置する。こういったことも活用いただきたい。	地域づくり推進課 都市政策課	講演会や研修会等のイベントについて、オンラインを活用した参加方法を検討します。	
7	①平成26年11月に東部4自治会長で、仮称コミュニティセンター建設に関する要望書を提出したが、巣子地区に建設を求める仮称東部コミュニティセンターについて、市総合計画後期基本計画を策定する中で検討するということであった。このことについてお聞きしたい。 ②そのような説明は地域にはなされていない。毎回自治会総会で話し合い、地域づくり懇談会でも議論している。	①以前にも同じご質問を受けましたが、巣子駅前の開発に関わってそのような話もありましたが、現時点では現実的な計画にはなっていない。 ②経緯を詳しく調べさせていただいて、基本に戻って考え、自治会長へ回答させていただきたい。	地域づくり推進課	経緯を調べたうえで、東部地区の自治会長に回答します。	
8	南巣子自治会の者です。厨川の東北農業試験場から牧野林に抜ける道路について、北陵中から西側は道路が広く立派に整備されているが、盛岡市側の道路は一部拡幅しているが整備されないのか。ここが整備されれば市役所方面にも行きやすくなる。何か情報を聞いているか。	都市整備部に確認し、自治会長を通じ回答する。	道路課	盛岡市道分は現在道路改良事業を計画中となります。事業の進捗状況を含め、詳細については盛岡市道路建設課より自治会へ情報提供します。	
9	掲示板があるが、塗装もそのまま、破損しているものもある。実際の状態の写真を持ってきた。交通量も人通りも多くなっているため、建て替えるなり、付け替えるなり、無くすということではなく対応いただきたい。	市内に掲示板が100以上ある。地域地域で撤去して欲しいとか、新しくして欲しいとか様々なご意見がある。地域の皆様のご意見を聞きながら対応していく。基本的には撤去の方針であるが、残さなきゃいけないものは残すことも検討する。	地域づくり推進課	自治会を通じて掲示板の要不要の意向を確認した上で対応します。	
10	安全で安心な滝沢市を目指し、東部地域4自治会で防犯交通安全団体を立ち上げ、地域の安全安心のため連携した活動をしていく。全国各地で災害が頻発している。避難場所に食料や毛布を格納したい。火山もある滝沢市は火山口から14kmである。何とか整備いただきたい。	避難所は、市が指定している指定避難所、市外にも協定を結んでいる避難所もある。その他の避難所として各地域の公民館や集会所などがある。まずは指定避難所用の物資を充足させる。ビッググループ滝沢の裏に災害倉庫を建設中である。実際の災害時はそこから運ぶことになる。自治会の施設においてもスペース的に邪魔になるし、自治会で整備したい場合は補助をする。各自治会毎の災害倉庫は利用率が低いと思う。	防災防犯課	—	

11	災害時に速やかに運んでもらえるのか。自治会毎に取りに行くのか。	物資は市で運搬する。災害規模や道路の状況もあるが、各自治会と無線機で連絡を取りながら輸送する。	防災防犯課	—	
12	①PTA会長宛にアンケートが来たが、若者定住課というものがあり、若者を採用して欲しい。若者の意見を聞いてもらいたい。 ②議会からのアンケートである。 ③議会との連携が悪いのではないか。	①アンケート、若者定住課というのは初めて聞いた。今は、次期総合計画の策定に向け取り組んでおり、大学や高校との連携を図り、授業に入るなどしている。そういった若い世代の声をどう聞くかを探りながら進める。市も若者がいるところに行く努力をし進めていきたい。 ②提言を行うためのアンケートと思われる。	議事総務課	市議会として市当局に対し若者定住に関する提言を行うために実施した独自のアンケートになります。	

No.	質問・意見	市回答	担当課等	担当課等の対応等	対応日時
1	<p>昨年6月の盛岡タイムスに掲載された記事に関して、公共交通機関に係る小需要地域として、一本木・柳沢・姥屋敷・小岩井と出ている、タクシーなどを使って来年度実施したいとあった。</p> <p>そこで、風林ボランティアでは去年の6月から活動し、スタッフ18名・会員31名の計49名でスタートした。今年はスタッフは19名・会員は54名となって増となっている。移送サービスは月平均60回、家事サービスは月1回平均で、地域住民から期待されている。病院67%・買い物・市役所・郵便局など行っている。盛岡市52%・滝沢市30%・雫石17%となり、なかには牧野林の病院に行くにしても片道4千円かかる年金生活者が工面していた。他にも透析を受ける方が雫石の病院に2千円かけてタクシーで行っていた。それを風林ボランティアで行うことにより、金銭面でも助かるし明るく元気に生活している。高齢化率32%の小岩井は自治会中15番目である。そういったことを考えながら市として行政としてのお考えをお伺いしたい。</p>	<p>ボランティアという見解であり良いと思う。労力を提供する方の生きがいにもなるし、受ける側も健康を維持できる。市としてお手伝いができることがあればお手伝いしたい。</p>	地域福祉課	—	
2	<p>農業に従事する方の人口はどれくらいか。畑作・稲作・酪農についてはどれくらいか。また、農業も高齢化しており農業への支援・活性化策はあるか。</p> <p>宮城県で震災後に農地を集約してやっているケースがある。水稻で成功しているところもある。イチゴで成功しているところもある。農業が基本にならないと個人的に思っている。国政に頼ってばかりではなく、安代のようなりんどうなどいろんな地区のやり方がある。農家も苦労していて、後継者がいないとか、たくさんいると思う。滝沢市の良いところを聞いたが、山の奥の方の農地、高齢者を守っていかないといけないと思う。</p>	<p>農業を集中して、引き受ける人・引き受けてもらう人のモデルを篠木で実施している。個々の農家も頑張って食料生産する。少なくとも日本の主食は日本で生産すべきである。農業は食料生産・国政である。米価下がれば農家が困る。農政は国政で対処すべきであり、来年は26万トン減らして675万トンと新聞に掲載されていた。農地を集約するとコストを下げることができる。</p> <p>農地を提供し、借りる人は借りる。大規模化してコストを下げる。農業維持するためコストを国がみるのか、今のまま放置されるのは残念だと思う。</p> <p>農業従事者について、統計上の数字ですが専業の方が1,200人、兼業の方はその倍となっている。農林業センサスで出ている。</p>	農林課	—	
3	<p>小岩井地区にも村となったままの掲示板や看板がある。旧屯所も滝沢村となっている。カーブミラーの支柱も滝沢村となっている。冬になれば道路の赤白ポールがあるが滝沢村となっているものが結構ある。</p>	<p>各部署で看板など、その都度対応している。</p>	地域づくり推進課 道路課	<p>自治会を通じて掲示板の要不要の意向を確認した上で対応します。(地域づくり推進課)</p> <p>冬に設置する赤白ポールについて、経年劣化及び破損等があった場合において滝沢市となったものへ随時更新を行っております。(道路課)</p>	

4	<p>定期的に中学生達と運動公園を使わせてもらっている。国体後、陸上競技大会ができない規格となっている。トラックが使えない。また、天然芝の維持費は結構かかるのではないかな。</p> <p>次に道路について、駅前道路に関してはアルペンの時に作ったと思うが、リサーチパークにも企業が増え、今以上にトラッが増えていく。道路改良についてどうお考えか。ちなみに、篠木から国道に出る道路が優先になっており、小岩井から向かうT字路は大渋滞を生んでいる。</p>	<p>陸上競技場は公認を受けないと大会ができない。第何種認定競技場としなくても県営陸上競技場も近くにあり、そこを大会に活用しても良いと思っている。ただ、全市として公認競技場が必要であると強い要望があれば考えるが現段階では考えていない。</p> <p>高森線は市道であり、この道路は改良済となっているので改良の計画はない。交差点について、元々は篠木から国道への中道堰合線があり、世界アルペンの際に高森線を整備した経緯がある。その後、交通量もだいぶ変わってきているので、検討・研究する余地はあると思う。</p> <p>ゴルフ場に行くところのT字路について、用地の問題がありT字路で整備した。現在、舗装の打ち換えをして、このあたりもカーブを緩くして主たる道路を変えないか検討している。</p>	生涯学習スポーツ課 道路課	—	
5	<p>夏に結構暑い日があったが、市内で気温を測定している場所はどこにあるか。環境課に行ったらわからないと言われた。あすみ野の方ではないかとのことであった。</p> <p>次に、市の食料自給率はどうか。</p> <p>また、脱炭素時代となり、カーボンニュートラルということで、ゴミの原料とかあるが、市として何か取り組んでいるか。</p>	<p>気象庁の関係もあってわからなかったのではないかなと思う。調査の上、自治会長へ回答する。</p> <p>食料自給率についても確認の上、自治会長へ回答する。</p> <p>ゴミの減量化については取り組んでいるが、国県と共に動き出し、化石燃料使わずエネルギーを作るか、今あるエネルギーをできる限り節約するかである。方向とすれば、化石燃料を使わないで、各家庭で太陽光発電をお願いするか、エコハウス・エコカー、電気自動車やエコ家電といったものを推奨していく。そこに減税を行い誘導するようなことについて、市が独自にやるかどうかは今後検討させていただきたい。</p>	防災防犯課 農林課 環境課	<p>市の食料自給率は把握していない旨を柳橋自治会長へ電話にてお伝えしました。</p> <p>カーボンニュートラルについて、令和5年度から10年間の計画期間である第2次滝沢市環境基本計画の策定が令和4年度中に行われます。これは「地球温暖化対策実行計画」を包含する計画であり、昨今注目されている「カーボンニュートラル」についても謳い、エコカー、エコハウス、エコ家電、再生可能エネルギーの活用等、市としての環境施策の充実を図っていく予定です。</p>	R4.01.04 電話対応済
6	<p>盛岡西リサーチパークができるあたり、この道路を46号線にまっすぐ繋ぐ話も聞こえていたが、できないのは市町村を跨ぐからか。それができれば滝沢勤労体育センターのところの渋滞も解消になるのではないかな。</p>	<p>計画上は載っているが、高低差があって仁沢瀬川もあり、橋梁なのかボックスなのか費用面もあって実施については難しい。仁沢瀬川の改修もあって難しいと思う。</p>	道路課	—	
7	<p>下水道に関して、埋設率や接続率はどのくらいか。</p>	<p>1期工事で接続率52%、現状の接続率では2期工事には手をつけられない。他の地区では95%位の接続率である。</p>	下水道課	—	
8	<p>マンホールの廻りが掘れている。</p>	<p>場所を確認し、対応したい。</p>	下水道課	<p>場所を確認し、維持修繕業者へ発注済です。年度内に完了予定です。</p>	R3.11.25 発注済

9	<p>新型コロナウイルス感染症について、3回目のワクチン接種の予約の仕方はどうなるのか。</p>	<p>西北医師会と話し合いをしているが、VRSといって接種した情報があるので、その方が8カ月を経過した段階で、1週間位の幅を持たせてご案内し、この日からこの日まで申込みできるという形となる。コールセンターも継続するが、各クリニックでも予約を受けるところがあれば、1日の8割の予約を自由にとり、残りの2割は市のコールセンターで調整して1日の接種料を埋める。集団接種会場については、3回目接種もふるさと交流館を希望する方もいると思うので、月に1~2回程度できないか医師会と調整しようとしている。市の本部で考えている段階であり、まだ決定事項ではない。</p>	健康推進課	-	
---	--	--	-------	---	--

⑥ 鵜飼地域づくり推進委員会

No.	質問・意見	市回答	担当課等	担当課等の対応等	対応日時
1	満足度・重要度についてですが、五択の平均か。総じて真ん中を超えている。	毎年アンケート調査を実施して、総合計画にあるものを重要度・満足度について五択、その補完する内容はい・いいえで聞いている。総合計画を作る時に重要度は重要なものをピックアップしている。満足度はばらつきがある。中間がどちらでもないになる。それを下回れば不満ということになる。このアンケートは平成14年から続けていて蓄積がある。毎年3,000人を無作為抽出している。	企画政策課	—	
2	<p>財政の話が無かったが、今後人口が減り労働世代が減っていけば税収が減ってくると思う。そこをどういうふうにカバーしていくのか。工業団地や流通センターを造らないでやっていくとのことであるが、企業が来なければ、企業誘致をしなければ税収も上がらない。</p> <p>ビッググループ周辺にスーパーセンターのような商業施設を作ると聞いているがどのような状況にあるか。</p> <p>人口が増えているのも若い世代が入ってきているからで、子育て世代に施策を行って若い世代の転入を促すとか、スマートインター周辺に第2の工業団地を造るとか造らないとかあったと思うが全く無しになったのか。</p> <p>税収が下がってくるのはわかっているのに、受けられるサービスが受けられなくなるのかという不安にも繋がるので、税収を上げる施策を何かの機会に示して欲しい。</p>	<p>税収自体は伸びている。今後税収は減っていく。財政の基本は入るを量りて出づるを為すであり、人口が減り税収が減るのであれば、使い方も減らしていく。減った分をどう増やそうかというのは無理である。</p> <p>中心市街地は、ビッググループ滝沢と滝沢ニュータウンの間に造る。農地転用申請をし国から許可が出て、次に盛岡広域都市計画の了解をいただければ来年度から手をつけることができる。なお、真ん中に市道を設置するため、一昨年議会から道路調査費・用地買収予算について了解をいただいている。</p> <p>団地を造ることはないが、入ってくる企業には土地の斡旋から関わって進める。土地利用については見直しをしながら住宅用地や工場用地など対処していきたい。</p>	<p>財政課</p> <p>企業振興課</p> <p>都市政策課</p>	「農地転用申請をし国から許可が出て、次に盛岡広域都市計画の了解をいただければ来年度から手をつけることができる」を「東北農政局との事前調整が整ったので、次に盛岡広域都市計画の了解と農業振興地域の変更及び農地転用の手続きが終了すれば、手をつけることができる」に訂正します。(農林課)	
3	去年、釜石市から滝沢ニュータウンに引っ越ししてきたが、市庁舎前に田んぼがあって、白鷺も飛んでいて、自然豊かな滝沢市を表していて、中心市街地によりそれが無くなるのは少し寂しいが、中心市街地はどのくらい嵩上げし、どのような計画があるのかお聞きしたい。	詳細な内容については自治会長を通じてお知らせする。	都市政策課	—	
4	自然が大事ということであるが、自然を活かしている活動が何かないか。自然との共生も中途半端であるし、滝沢市の愛着も下がっている。若者を定着させるにも自然だけではご飯は食べることができない。矢巾町は駅から4号線までを潰すという考えで思い切った施策をしている。思い切った施策が必要ではないか。水も無いから食料品関連の工場にしてもできないと思う。そういったことも全て含めて計画を示していただければありがたい。	自然を残しながら、土地の利用の形態を変えるなど企業（工場）がきたら対応するが、工業団地や流通団地は作らない方向である。最終的に目指したいのは市民一人ひとりが充実した生活を送ることである。バランスのとれた格好で進めていきたい。都会と田舎のバランスがとれた今の状況が良い。	<p>観光物産課</p> <p>企画政策課</p> <p>企業振興課</p>	—	
5	日本全国を中心部は永田町、滝沢市では中心市街地となるが、交番が元村地区に移設になると聞いており、中心市街地にも警察（交番）など防犯施設があれば良いと思う。	滝沢中央交番は元村に移設になるが、移設後も本地域の治安を維持してもらうよう県警にお願いしている。元村地区の人口が2万2千人おり、そういったことも勘案している。	防災防犯課	—	

6	<p>①中心市街地により横の繋がりを目指すとあるが現実的に交通手段はどう考えているか。</p> <p>②消防団の充実・補助をどう考えているか。</p> <p>③ゴミ処理の広域化ということで場所はどこになるか。そこを決めた経緯はどうなっているか。</p>	<p>①中心市街地を拠点として、川前と中心市街地、小岩井と中心市街地を結ぶ。これはバスを想定しており、路線を作るだけではなく利用してもらう。少しずつ少しずつ進めなければならない。</p> <p>②消防団員は生業の傍ら消防・災害活動に従事いただき感謝している。国の動きとも関係付けて支援させていただきたい。</p> <p>③ゴミ処理の広域化について、まず場所の選定について盛岡市が盛岡市内に作るということで盛岡インター入口のあたりに1本化して進めている。まだ最終決定には至っていない。その後、焼却施設をどうするかなどを決めることになっている。</p>	都市政策課 防災防犯課 環境課	<p>①—</p> <p>②消防団員が活動しやすい環境であるよう団員の充実、教育訓練の実施、装備の充実を図ってまいります。また報酬、手当についても国の方針に従って改善を検討しています。</p> <p>③令和3年3月に開催された県央ブロックごみ・し尿処理広域化推進協議会において、県央ブロックの新たなごみ処理施設の整備予定地を「盛岡インターチェンジ付近」として選定し、地域住民や関係者に対しては引き続き廃棄物を利活用した地域振興、まちづくり等を進めていくこと等について丁寧に説明し、意見交換を重ねていくこととしています。</p>
7	<p>道路のことについて、横断する道路が無い。4号線から来るとあみだくじのような道路で、横への真っすぐな道路が無い。</p>	<p>道路に関しては、財源を伴うものであり優先度をつけて対応していく。県道盛岡環状線は、1日2万台で大型車の混入率は20%である。滝沢南中学校前の細い道路について着手いただくよう県に要望し今後実施される。盛岡西バイパスについて、今は南側を整備しており、今後北側を整備するよう要望している。岩手県市長会要望活動でも財務大臣に要望してきたところである。</p>	道路課	—
8	<p>中心市街地は、盛岡のバスセンターのようなターミナルのような感じなのか、滝沢営業所を持ってくるような構想があるかどうか。</p>	<p>中心市街地はバスセンターではなく、お店や娯楽施設、体育施設などを考えており、過去に行ったアンケートをもとに具体化した計画を国に示している。</p> <p>また、各地域の主要な公民館などにリモート施設を整備しており、各地域と情報交換もできる。各地域に居ながら見れる・聞けるなどが可能な施設を整備中である。</p>	都市政策課 地域づくり推進課	—
9	<p>パークタウンの公民館にも整備されるもので、どのような機械が整備されるのか。</p>	<p>テレビ会議システムのようなもので、通信基盤も整備し、ボタンを押せば各地域とも繋がるようなシステムのようなものです。</p> <p>各自治会に配備する予定である。</p>	地域づくり推進課	<p>今年度、市内の8か所の公共施設にテレビ画面を通じて会議ができるシステムを導入します。鶴飼地域においては、鶴飼地区コミュニティセンターに設置し、必要に応じてビッググループでも使用できる体制を整える予定です。</p>
10	<p>自然が豊かで恵まれていると思うが、鞍掛山の市民登山やマラソンなどを開催し知ってもらおう。また、市全体の行事、それぞれ行っているお祭りも、市を上げて行うようなイベントなどを開催して欲しい。</p>	<p>そのようなご意見をお伺いしながら対応していきたい。</p>	生涯学習スポーツ課 地域づくり推進課	<p>今後、各地域の懇談会や自治会等が交流できる機会を設け、事業を連携協力して実施できるよう支援を行います。</p>

11	<p>スクールガードについて、冬でも夏の帽子を被っているし、耳あても欲しい。</p>	<p>スクールガードの皆さんには地域の子どもたちを見守っていただき感謝している。帽子・耳あてについてもご要望はあるが一方で聞こえづらくなるという意見もある。現場のご意見を聞きながら、検討し対応させていただきたい。</p>	<p>学校教育指導課</p>	<p>子供たちの安心できる環境づくりにご協力いただき、ありがとうございます。貸与品等の追加については、各自治会の取り組み方法等を確認しながら検討してまいります。</p>	
12	<p>スクールガードのなり手についてなかなかいない。何とか良い方法がないか。</p>	<p>なり手不足は様々なところで問題になっている。定年延長や共働きの増加など、ながら見守りをお願いしており、また、企業の地域貢献活動でスクールガードをしているところもある。平成18年からボランティアとして対応いただいている。市としても良い方法について検討していく。</p>	<p>学校教育指導課</p>	<p>「ながら見守り」への協力を引き続きお願いしてまいります。また、スクールガードへの関心が高まるよう、広報の方法等を検討してまいります。</p>	
13	<p>ワクチン接種について、体制強化などどう考えているか。</p>	<p>最初は、国から示された方法によって行ったが、接種券を配ったものの予約が取れないなどご迷惑をおかけした。滝沢市は医療機関が市内に19しかない。その中でご協力いただける医師が13であり、1週間に打てるワクチン数が限られた。そこで、県集団接種会場を設置してもらって何とか国が決めた期日に終われる状況であった。次の3回目接種ですが、再び医療体制を構築するが、2回目接種のデータを持っているので8カ月を経過した方から接種券をお送りし、ある程度の期間を持たせて、そこで電話すると予約できるように打合せをしており、今日も西北医師会と打合せをしている。前回の様に予約が取れないということは無いようにする。県集団接種会場も継続するようお願いしている。1回目、2回目で接種したところでワクチン接種できるよう体制づくりをしたい。</p>	<p>健康推進課</p>	<p>—</p>	

⑦ 一本木地域まちづくり推進委員会

No.	質問・意見	市回答	担当課等	担当課等の対応等	対応日時
1	<p>地元購買率、医療関係とか滝沢市でお金を使うことが必要と思う。病院に行く前に買い物をするとか、八幡平市に行く前に何か買い物をするとか、そのような施設が足りない。西根には道の駅があり、四号線にもなんか出来るようである。病院も8分で行けるというのはとても良いことだと思うが、医療関係のお金を滝沢市で使っていただく。国保滝沢病院を建てれば他市町村も来る。そうすれば医療体制もさらに充実すると思う。とにかく盛岡、八幡平に頼るのではなく滝沢市でお金を使っただく、遊ぶところも必要である。だから若い人がいなくなると感じる。</p>	<p>道の駅については商工会からも要望があるが、道の駅はある程度の時間が必要であり、今のところは考えていない。</p> <p>中心市街地は様々な施設を考えている。中心市街地を作って進めたい。人口の少ない普代村にも中心市街地がある。</p> <p>病院について、条件の悪いところにある病院が引っ越しをしたいというのであれば誘致したい。</p>	<p>都市政策課 道路課 企画政策課</p>	<p>—</p>	
2	<p>いずみ菓子ニュータウンの汚水処理施設は昭和58年に使い始め38年経過している。老朽化の問題もあり公共下水道への接続を要望している。10年前の震災の年にも大規模な中間修理工事を行い、3,200万円を地域で負担している。今年度また10年点検があり、今後概算で2,500万円～3,000円かけて稼働施設をオーバーフローしなければならない。公共下水道の接続にも1億円以上かかる。令和8年度まで国の補助金が使えらるということで期待しているが、畜産試験場柳沢線の道路工事によって10年しほりにより掘り起こしが出来ないのあれば夢が叶わない。管を敷設して道路工事をして欲しい。</p> <p>地元としても公共下水道に向けてお金を貯め、住民説明会を行い、弁護士や販売会社と交渉している。地元も努力しており何とか達成したい。併せて、現段階はどう進んでいるかなど情報共有して欲しい。</p>	<p>汚水処理施設については、管理組合の皆様にご努力いただいている。説明会等ご協力させていただいている。開発者の処理が終わらないと接続が難しい。市の弁護士を紹介して開発者と対応いただいている。その結論が出ないということで道路事業が進んでいる。道路事業では、汚水管を入れるとすれば歩道部分になり工程的には歩道を最後の部分で行うよう調整している。令和8年度までの国庫補助の期限ですが、それを目指して進めている。掘削規制10年については、国へ協議の余地があると考えている。</p> <p>今後も情報についてお互いに共有する。</p> <p>道路の関係について、畜産試験場柳沢線は防衛省補助により282号線から4号線までで、12月議会で議決を経るところです。その中で、手戻り工事にならないよう歩道については管を入れられるように舗装しないこととし進めている。下水道の敷設について考えている。また、道路の雨水管にかかるマンホールの嵩上げを道路課で対応した経緯もある。</p>	<p>下水道課 道路課</p>	<p>—</p>	
3	<p>ビッグループ滝沢の北側への商業施設について、具体的な動きがあれば教えていただきたい。</p>	<p>ビッグループ滝沢と滝沢ニュータウンの間の農地を転用して中心市街地を造ろうとしている。農地転用は国の権限で本年3月に許可がされている。次は、盛岡広域の都市計画の了解を今年度中に経れば、来年度から着手できる。中心市街地の真ん中に市道を通すこととし、既に道路調査費や用地買収関係予算は議会議決を経ている。</p> <p>結いの街たきざわをコンセプトとし、商業施設などアンケート調査の結果をふまえている。令和4年3月に市街化区域編入の都市計画決定により用地買収等進んでいく。</p>	<p>都市政策課</p>	<p>「農地転用は国の権限で本年3月に許可がされている」を「本年3月に東北農政局との事前調整が整っている」に、「盛岡広域の都市計画の了解を今年度中に経れば、来年度から着手できる」を「盛岡広域の都市計画の了解、農業振興地域の変更及び農地転用を経れば、着手できる」に訂正します。（農林課）</p>	

4	<p>一本木小学校が平成6年に出来た時は体育館は赤かったが、孫が今度卒業するまでに外壁や塗装など直す予定があるか。</p>	<p>屋根塗装について昨年度も要望があったが、3年前に滝沢中央小学校建設、国の施策で全ての学校の教室にエアコンを入れ、今年から1人1台タブレット導入など中の方に予算を使っており、昨年度鶴飼小大規模改修などあって、順次他校を見ながら一本木小学校も実施していきたい。一本木小学校も中についてはトイレを洋式化工事をしており、外についても進めてまいりたい。</p>	教育総務課	<p>昨年のご質問いただいておりますが、同様の状況であります。学校の維持管理、修繕は、限られた予算の中で、児童生徒の安心安全を最優先として対応しております。必要性は十分に認識しておりますが、同様の課題がある学校が複数校あるため、現時点で直ちに改修することは財政的に困難な状況であります。</p>	
5	<p>今から用地交渉というが、耳取地区でも15年かかった。商業施設を作って住宅が集まってくるか。世の中空家が増える中、果たして人口が増えるのか。中心拠点ばかりと思える。用途地域選定は決まっております、どのような施設ができるのか、どのようなお考えがある計画なのかお聞きしたい。</p>	<p>中心市街地が無く、川前地区と小岩井地区を行き来できない。まずは、中心市街地と各地域を結ぶ、そのことで公共交通機関が整ってくれば各地域が結ばれる。ということで中心市街地を進めている。</p> <p>中心市街地は住宅地ではなく商業エリア13ヘクタールを想定している。民間開発であり、用途は買い物、子どもが学ぶスペース、健康に関する施設であり、パチンコやカジノは想定していない。3月議会で制限をする議決をいただくこととしている。都市計画決定後、開発申請、県許可など順次進み、市内や広域から人が集まるような施設としてお願いしながら開発者と協議を進めている。地権者については、同意を得られてると開発者から聞いている。</p> <p>人口減少に係る空家対策について、空家対策の計画を策定中である。来年度から実施できるよう策定中になる。北の方に空家があり、特定空家により法的な強制力もある。空家対策を若者定住に向けた施策にも繋げていきたい。</p>	都市政策課	—	
6	<p>岩泉出身であるが、岩泉ではフリーバスを実施している。手を上げれば止まる。希望としては、試験場から滝沢中央病院やビッグループにバスを通してもらいたい。ここからあすみ野までフリーバスを、そこからは路線バスを使うもので良い。大きいバスではなくても良い。一本木地区ではなかなか足が無い。</p>	<p>一本木には県北バスが通っている。ビッグループ滝沢への足としては、現状では厨川でバスを降りて、青山から県交通バスで向かうというルートになるが、小需要交通ということで、何人か集まってタクシーでビッグループ滝沢に向かうなども検討している。バスの要望はあるが需要がどうかというのが課題であり、どの程度・頻度で、継続して行けるのかが重要で、今年度に姥屋敷・柳沢で実証実験を行う予定だったが、コロナ禍で説明会が出来なかったが、引き続き進めていきたい。</p>	都市政策課 高齢者支援課	—	
7	<p>盛岡農業高校の裏側の道路工事の歩道について、今年度着工と聞いていたがどのように進んでいるのか。</p>	<p>畜産試験場柳沢線は、12月議会を経て本契約となる。令和3～4年度の2箇年事業で282号線から延長をし、歩道は片側につきますが、先ほどの下水道の関係があり、今回の事業では舗装を綺麗に行わず、後で下水道管を通せるように、砂利道なのか、シートなのか検討しながら進める。</p>	道路課	—	

⑧ 室小路地域づくり懇談会

No.	質問・意見	市回答	担当課等	担当課等の対応等	対応日時
1	<p>①ゴミについて、産直でもどこでもナイロンパックであり、包装用紙などゴミが出る。現在は、計量し中身だけ買うお店もある。ゴミを買ってこないようにしないとゴミが増えていくと思う。</p> <p>②障がい者用のトイレが少なすぎる。旅行に行きたくても行けない。軽度障がい者用のバリアフリーのトイレはあるが、重度障がい者用のトイレがなければ旅行もできない。公民館等公共施設にでもあれば、重度障がい者も旅行をし、滝沢市に訪れることができると思う。これは、災害時にも役に立つと思う。寝た状態でオムツ交換ができるような 重度障がい者用トイレのことである。</p> <p>③自治会公民館を火山泥流域に建設するのは反対である。滝沢中央小学校も火山泥流地域であり避難所になれない。火山泥流地域外に新しい公民館を建てて欲しい。</p>	<p>①ゴミの問題は、お話のあったとおり何かを買うと段ボールがついてきたり発泡スチロールがついてきたりゴミがついてくる。ゴミ減量化に繋がるのは分別である。プラスチック、発泡スチロールなど分別する。今の焼却施設が熔融炉であるが、燃やす量を減らす、資源化できるものは分別しゴミの減量化に繋げる。お酒買っても缶や瓶がついてくる。最近では、焼酎の量り売りするところがある。現在、盛岡広域でゴミ処理施設を検討している。新しい焼却施設ができるまでゴミの分別を進めていきたい。</p> <p>②重度障がい者用トイレであるが、必要なことは検討していきたい。</p> <p>③火山泥流地域への公民館ですが、公民館イコール避難所ではない。</p>	<p>環境課 財務課 地域福祉課 地域づくり推進課</p>	<p>①－ ②－ ③滝沢中央小学校については火山泥流地域には該当していません。ただし、火山災害時の指定避難所には指定していないことから、室小路自治会の一部の方の避難先は滝沢南中学校としています。防災マップにも記載しています。</p>	
2	<p>家の前で向かいの家の人が道路を占有している。道路課にお願いしたが、市道は2メートルあれば良いと赤線道路だから拒否されたものである。解決寸前まで来たが、薄暗い時に自動車バックしようとしても入れなかったのが、慌てて入ったら車のバンパーを破損してしまった。建柱ブロックを飛ばした。建柱ブロックの修復をしていたので地籍測量図あるかと言ったら何も言わなかった。春先にでも道路課に来てもらい、道路占有している人に話をしてもらいたい。</p>	<p>現場を確認し、解決方法を見出したい。</p>	<p>道路課</p>	<p>－</p>	
3	<p>権限移譲、住民サービスの向上とあるが、市としてサービスが図られているかが重要ではないかと思う。</p>	<p>平成14年からアンケートをとっている。これだけ継続しているものはない。重要度・満足度を把握し様々施策を講じている。自治会長を通じてお知らせをしたいと思う。</p>	<p>企画政策課</p>	<p>－</p>	
4	<p>除雪の時期になるが、赤線道路で除雪車が入ってこない。数年前にお伺いしても赤線道路であり入れないとはっきりと回答された。地域の住宅は5軒であるが、自分は妻が身体障がい者、隣は女性世帯、あと2軒は病気がち、健康だけど雪かきしない世帯である。せめて20cm以上降雪があれば入って欲しい。市民税を払っていても住民サービスを受けていないということになる。同じ市民税を払う人として不公平であり不満である。</p>	<p>除雪するためには除雪するための基準があり、私道の扱いもある。全てのサービスを受ける権利のご主張はわかる、私道は私道としての基準がある。</p>	<p>道路課</p>	<p>赤線（法定外道路）の除雪に関しては、除雪の要望を頂ければ現地確認のうえ対応をしております。</p>	
5	<p>障がい者がいるのであれば除雪してもらいたいという意味で話をしているのではないか。</p>	<p>福祉除雪といって高齢者や独居世帯などに職員が出向いて対応させていただくこともできる。個別のお宅の除雪等対応できる。</p>	<p>道路課 地域福祉課</p>	<p>－</p>	

6	前にも除雪の話聞いたが、除雪できないご家族の状況までわからなかったの、そういったケースは自治会として、コミュニティとして、お困りの方に何か力になれば良いのかと感じた。地域の除雪バスターズや、回覧等でお困りの方はご相談くださいなど、自治会として市と対応を検討したりすることが温かくて優しいことだなと思う。	—	地域づくり推進課	—	
7	避難所として室小路から武道館に行くのも大変である。武道館には周辺の人が集まってくる。そこに避難するのは室小路だけではない。武道館ではなく、ちょっと心配だから、不安だから避難したいという方もいると思う。	災害の種類として、大雨・地震・台風・火山などあり、避難所は1次的避難所、2次的避難所があり、災害の種類によってはみだりの武道館を避難所として使えるよう県と協定を結んでいる。 大きな災害になれば自衛隊派遣による輸送も依頼したり、移動する手立ては対応する。 火山ということであればという意味で、武道館の話をしたが、まずはふるさと交流館になる。	防災防犯課	県営武道館は臨時避難所として協定を締結していますが、大規模な地震、風水害及び火山災害等の災害が発生し又は発生する恐れがある場合に使用できるものです。	
8	2号公園に自治会公民館を建設するのが不安であり、川があって子どもたちが降りて川で遊ぶことがある。親が話し合いしてる時に川で遊んだりして行方不明になったら怖いと思う。川沿いに公民館、特に降りることができるので降りていけないように柵をするなら良いが、そういった所ではなく2号公園ではなく3号公園に自治会公民館を希望し自治会長にお願いしている。	—	地域づくり推進課	—	
9	学校の方では川で遊ぶことは禁止しているので、学校の方から子どもたちに指導してもらおうとお話したいと思う。	—	学校教育指導課	ご意見ありがとうございます。再度、学校への周知を行い、安全教育を推進してまいります。	
10	今のように不安なことがあれば1つ1つ話をして欲しいと思う。地元として対策・運営方法など解決していきたいと思う。	—	地域づくり推進課	—	

No.	質問・意見	市回答	担当課等	担当課等の対応等	対応日時
1	<p>自治会長達の中でも話題になっているが、こういった話し合いなどの場で金が無いという発言が多いのではないかという話が出ている。家庭であれば金が無くても知恵を絞ってやりくりするが、金が無い発言は控えてもらいたい。知恵を絞って、地域住民の課題を早急に実現できるかが大事であり、それが出来れば幸福度は跳ね上がると思う。発言についても希望のある発言をお願いしたいと思う。</p>	<p>お金が無いという話を控え、市民の話を聞いて優先度により対応していきたい。家計でも同じであり、入るを量りて出づるを為す、このように工夫をしながら何を優先とするか対応していく。</p>	<p>企画政策課</p>	<p>—</p>	
2	<p>①新しい住民が近所に引っ越してきたが挨拶も何もない。転入時に自治会活動など文書で示してほしい。 ②道路の件、舗装をやらない方針のようであるが、ぜひ実施してほしい。 ③せめて2期分だけでも何とか舗装をお願いしたい。 ④多様化する自然災害の中、消防団の充実を図るべきであり、姥屋敷は今年度新団員が7名も入団している。他の分団では無いのではないか。学校や保育所なりコミュニティによる人間同士の繋がりがあってこそであり、お金が欲しくてやっているわけでは無いと思う。その消防団の待遇や装備品等手厚くしてほしい。 ⑤雪の量が市役所と臨安では全然違う。農協にもう少し権限を与えて除雪対応してほしい。 ⑥学校問題と道路舗装は姥屋敷ではリンクしている。あそこの舗装をしない限り学校のことは何も進めない。 ⑦ゴミカレンダーは色をゴチャゴチャ使ってわかりづらい。はっきりとわかるようにしてほしい。</p>	<p>①新しい住民について、市役所と自治会と一緒にやって対応していきたい。市役所では住民登録の時の接点しかない。 ②③道路の舗装の件、検討していきたい。 ④消防団活動について、コロナ禍であり行事等なかなか行うことでできずにいる。災害が頻発・大規模化している。消防団との連携を図っていく。 ⑤— ⑥— ⑦わかりやすいゴミカレンダーに改善したい。</p>	<p>地域づくり推進課 道路課 防災防犯課 環境課</p>	<p>①転入してきた方と地域を結ぶ仕組みづくりについて、自治会連合会等と連携し検討していきます。 ②— ③— ④消防団員が活動しやすい環境であるよう団員の充実、教育訓練の実施、装備の充実を図ってまいります。また報酬、手当についても国の方針に従って改善を検討しています。 ⑤土曜、日曜、祝日及び夜間については、市の除雪基準に基づき、受託業者の自主判断により出動をしております。 ⑥— ⑦滝沢・雫石環境組合と協力し、わかりやすいゴミカレンダーの作製に努めていきます。</p>	

3	<p>来年度から小学校に入学する子を持つ親として、現在は姥屋敷保育所にて約8名の児童を見守っていただいている。長期休業になればさらに2～3名増となる。この春から滝沢市保育協会風林保育園分園の姥屋敷保育所となり、ほぼ他の保育園と同じサービスを受けられるようになりとても感謝している。しかし、学童の見守りは廃止となり、今年度は特別にという配慮から見守りを継続いただいている。4月からは完全に無くなる。約1年前に学童が無くなるという話をプリント1枚のみでお知らせを受け、その後半年間特に詳しい説明もなかった。4月頃に児童福祉課に問合せしたところ、まだ何も決まっていないので進展あれば連絡するとのことだった。そのような中、先月中旬に代表者への説明が行われ、今月13日に放課後預かり事業打合せとして話し合いがもたれた。本来、分園の話が決まった時点で動かなければならない事案だったのではないかと思う。右も左もわからないし、説明を聞いたところはっきりとした案もなく、4月から学童を始めれる確証もない。児童福祉課からは多目的研修センターを利用して放課後子ども教室をとされた。一方で、保護者からは学校でも空き教室を使用できるように選択し増やして欲しいと要望が出た。これも検討いただきたい。地元での見守りを希望します。他学童に行くことも進められたが他の学区に行くのも大変であるという意見も多く、地元での見守りを希望する。本来、父母会を立ち上げてやらなきゃいけないのはわかっているが時間が足りない。集団下校できる人数ではないので、子供たちが居れる居場所を作りたい。今回、地域の皆さんにも実情を知っていただき、ご協力をお願いしたい。姥屋敷の子どものためをお願いする。スピード感を持って対応いただきたい。</p>	<p>詳細は聞いており、最終的に誰が見守りを行うのかということで、老人クラブや自治会など意見交換しながら、1人を決めて頼むというのも難しいので、1年を通じてできるグループのようなシステムができないかと思っている。保育所に話をしたがなかなかできないということで、一番良く長続きする方法を検討していきたい。</p>	児童福祉課	<p>姥屋敷地区の放課後児童の預かりについては、これまで社会福祉法人滝沢市保育協会へ委託し、預かりを実施しておりますが、令和3年度から姥屋敷保育所が認可保育所へ移行したことで、また、保育園児数も増加傾向にあることなどから、令和4年度以降も当該保育協会へ委託し、預かりを実施することが難しい状況となっております。</p> <p>市といたしましても、令和4年度以降も姥屋敷地区の放課後児童の預かりを継続することを前提として、職員の配置又は外部委託の検討等を進めておりますので、改めて話し合いの場を設け、御説明させていただくとともに、引き続き地域のみなさまの御理解・御協力をいただきながら制度設計等を進めてまいります。</p>	
4	<p>それに関連して、保育協会とかの意見もわかる話であるが、今道筋が見えない状況であり、もっと前もって準備しているはずと思う。ここで昨日も19時半から22時過ぎまで話し合いしたが、4月からはダメだということも話しても利用者は切に困っている。具体的な案の中で、協力しなきゃいけないことはやっていくし、地域の方のお力を借りなきゃいけないし、4月から本当に機能するのか不安である。</p>	<p>地域の皆さんと話し合いをしながら、検討していく。児童福祉課の方にも伝えるので早急に対応について連絡する。</p>	児童福祉課	<p>市といたしましても、令和4年度以降も姥屋敷地区の放課後児童の預かりを継続することを前提として、職員の配置又は外部委託の検討等を進めておりますので、改めて話し合いの場を設け、御説明させていただくとともに、引き続き地域のみなさまの御理解・御協力をいただきながら制度設計等を進めてまいります。</p>	
5	<p>最終的に自治会という話もあるが、やはりボランティアでどうにかなるのかではなく、市としてどなたかを派遣していただいて、そこを自治会が交代でサポートするなど具体的な話を早急に検討いただいて回答して欲しい。</p>	<p>児童福祉課にも伝え、早急に対応について連絡する。</p>	児童福祉課	<p>市といたしましても、令和4年度以降も姥屋敷地区の放課後児童の預かりを継続することを前提として、職員の配置又は外部委託の検討等を進めておりますので、改めて話し合いの場を設け、御説明させていただくとともに、引き続き地域のみなさまの御理解・御協力をいただきながら制度設計等を進めてまいります。</p>	

6	新型コロナウイルス感染症に係るワクチン接種について、3回目接種について何か対応を考えているのか。県の接種に電話したら1回で繋がった。この方法について対応を考えているのか。	3回目の接種は、2回目接種から8カ月経った方から接種をできるので順次通知をする対応となります。全市民のうち対象者の86%以上の方が接種を終えている。また、ワクチン接種と同時に、感染しないように予防に努めていかなければならない。	健康推進課	—	
7	繋温泉病院でワクチン接種したが、近隣の病院や医者との連携はとれないのか。市外でワクチン接種した人も把握しているのか。接種日を逆指定できる方法はできないか。	市では、誰がいつどこで接種したかを把握している。少ないワクチン量に応じて、医師と相談しながら進めており、ご迷惑をおかけした。	健康推進課	—	
8	砂利道路の件で、舗装になって救急車も上がって来れば、時間短縮にもなるし、デイサービスの利用も便利になる。グレーダーかけてもったり日々感謝しているが、舗装についてもお願いしたい。 五差路について、小岩井から網張に向かう車、網張から小岩井に向かう車で、スピードを出す車が多く、登下校時に渡れない児童もいる。押しボタン式の信号機の設置をお願いしたい。 雇用の件について、中心市街地が出来たときに大きく雇用が見込めるのかお伺いしたい。	道路の舗装の件はいろいろ検討したい。 五差路の信号機について、各学校において千葉県の案件もあって緊急点検を行っている。各地域から信号機の要望はあるが、警察の管轄でありなかなか設置されていない状況である。各学校からの要望については検討し各所に要請を行っている。通学路の安全のため要望いただき感謝する。 雇用について、中心市街地の開発者も構想があるので新規雇用に関しては市民をとお願いしたい。	道路課 防災防犯課 都市政策課	—	
9	柳沢に抜ける道路は、バイパスのようなもので交通量が多く歩道が欲しい。柳沢小中学校付近の歩道はほとんど整備されている。姥屋敷の方はなかなか整備が進まないし、道路は狭いし白線も無いところが多い。土が盛り上がり端っこも歩けないところもある。他地区は整備されても姥屋敷はなかなか進まないように感じる。学童もそうだし、何か切り捨てられている感じを受ける。とにかく道路だけでも整備していただきたい。	道路について、改善してもらいたいところについて市内から多く集まってきている。関係部署で年に数回点検を行っている。その中で検討しており、切り捨てられているわけではなく、スピード制限など対応を行っている。	道路課	—	
10	何か見捨てられたような気がするということで、あすみ野は道路改良されているが姥屋敷も整備いただきたい。議員がいないから進まないのか僻んでいる。	現地を確認しながら対応する。	道路課	—	
11	延べ700人以上の人で道路整備に携わったが、道路構造令という部分があって、県に伺って補助を受ける等について道路構造令をクリアしなければならぬか確認したところ、舗装など市町村が単独で整備する分には舗装に関して問題はなく、全国的にもっと急なところも舗装されているとのことであった。松川温泉に行くところの急なところも舗装されている。舗装について何年かけても良いので着工いただきたい。	ご意見承りました。	道路課	—	

⑩ 篠木地域づくり懇談会

No.	質問・意見	市回答	担当課等	担当課等の対応等	対応日時
1	①児童生徒の通学路の安全確保として、変則三差路の待場踏切で車1台通ると子どもたちが歩けない。以前に大釜駅西側に新幹線の融雪装置が23億円で造られた。当時、付近の踏切の改良を働きかけなかったか。そして便乗して道路の拡幅工事をして欲しかった。 ②信号機を跨線橋の方に少し行ったところにゴミ捨て場がある。不法投棄、車のタイヤ、コンクリート、空き缶などである。そこに看板があって、市の土地ですのでゴミを捨てないでくださいとある。そこも現場を確認いただきたい。	①何か対策ができるか検討する。 ②県道脇のところであると思うが、景観上も良くないので現場を確認し対応する。	都市政策課 道路課 環境課	①－ ②現場を確認し、市の土地ではなかったため、相談の内容を土地の所有者にお知らせしました。	
2	良い資料を出して説明いただいた。現状の中で昼間人口で率が低いということは雇用の場が少ないってことである。若者定住、農業規模の拡大により雇用を増やす。結婚祝金や出産祝金は滝沢市ではやっているか。他市町村に流れ出ないように、呼び込むように制度としてやって欲しい。	結婚祝金や出産祝金の制度はない。市としても、若い方々が転入しやすい環境として検討していかなければならないと思う。	企画政策課	－	
3	出産祝金など滝沢市はここが違うんだというわかりやすい施策を若い人にしっかり伝えることが必要であると思う。	わかりやすく、心に響く政策について今後の参考にする。	健康推進課	－	
4	公園内の木が伸び、電話線にかかっている。昨年市に相談したが、業者依頼しなきゃいけないのでお金がかかると言われた。自治会として伐採することはできるか。	公園の木の伐採は、電線だったり危険を伴うなど、段階的に予算をつけて伐採や剪定をしている。自治会であまり危険ではない部分を剪定していただけることについて、都市政策課が担当ですので場所を確認させていただきたい。	都市政策課	156号公園（篠木わんぱく広場）の木の剪定を地域で行うことについて問題ないと回答しました。 回答を受けて相手方より、「本当であれば、市で剪定してほしい。昨年度要望したが、市直営では難しく、予算化等が必要と言われた。要望したのは当該公園の南側5本の樹木。落ち葉が多くて困っている。」との話がありました。 市職員にて剪定作業を実施しました。しばらく様子を見てもらい、さらに剪定が必要な場合は再度ご連絡をいただくこととしました。	R3. 11. 30 連絡済 R4. 01. 27 連絡済
5	県道盛岡環状線は交通量が多い。ビッグループ滝沢にもっと大きい駐車場をと、視野に入れた開発をしてはどうか。市役所とビッグループ滝沢の立体交差、夢のある前向きになるような、大きな駐車場や入浴施設などの発注である。千葉県流山市は市としてきめ細やかな対応を行っている。	皆さんの意見を取り入れながら進めていく。	都市政策課	－	

6	魅力ある中心市街地により活性化するとあるが、9月の岩手日報に中心市街地は反対と記事に載っていた。それはある意味正しいかもしれないが、賑わいを創出しないわけにはいかない。賑わいを作るという拠点にするためである。反対者もいるので十分承知して欲しい。また、盛岡市立高校からの道路の関連はいかがか。	滝沢市にとって中心市街地が無いことは大きな問題である。人口の少ない普代村に中心市街地があり、そこに行けば何でもできる。用を済ませることができる。中心市街地ができれば、川前と小岩井を中心市街地を中継地として結ぶ。そういった賑わいの場所が必要である。なお、道路について中心市街地に道路を通するため道路調査費・用地買収費などを議会でご了解いただいた。今年の3月に農地転用の了解をいただいたところであり、今年度内に広域都市計画の了解をいただければ、来年度から様々進めていける。	都市政策課	—	
7	滝沢に相応しい企業を誘致とあるが市として営業しているのかどうか。 少子高齢化が進んでいく。市を上げて住みやすい市として、暮らしや長く続けられる仕事が必要である。	企業誘致を積極的に行っている。コロナ禍でなかなか東京に行く機会が無いが、企業が立地するためには条件がある。滝沢に相応しい食料品製造業、農作物、原料がある。加工・販売までできるのではないかなどと考えている。 少子化について、地球には80億人弱いる。さらに2050年には90億人になる。世界全体は増えて日本は減少する。なぜ人口減少するのか。国がやること、県がやること、市がやれること、それらを含めて企業誘致も進める必要がある。	企業振興課	—	
8	八幡平市では、議場で学生と子どもと市民が第九の合唱をするということみんなで意見を出し合っていてやっていた。10年先、20年先を見ながら話を出していくことによって様々進んでいく。大釜駅の西開発にも進んでいくよう考えていければ良い。将来の子どもたちや未来のためになっていくと思う。	皆さんの意見を取り入れながら検討する。	都市政策課	—	
9	少子化の問題ですが、子を持つ親として子育て支援をして欲しい。雫石町では高校生まで医療費補助やインフルエンザワクチン接種の無償などやっている。少子化の問題にもなると思う。	市としてやれることもあるので検討していく。	保険年金課 健康推進課	—	
10	大釜駐在所を大釜駅付近に移転して欲しい。市も何年も県に要望している。早急にやらないと場所が無くなる。候補地に住宅が建った。市で土地を購入するか借りるかしておかないと用地が無くなる。市で土地を確保しておいて欲しい。元々駅前にあったわけである。大釜駅付近の賑わいを作りたい。治安も確保して安心して賑わいを作っていきたい。	提言として承りたい。	防災防犯課	—	
11	大釜駅に郵便局を持ってきて欲しい。	提言として承りたい。	都市政策課	—	
12	最近朝起きて新しい空気を吸おうと思うと、家畜の臭いが飛んでくる。近場の人はもっと臭うと思う。近くに墓地もある。	お話として承る。	環境課	—	

No.	質問・意見	市回答	担当課等	担当課等の対応等	対応日時
1	<p>他市に比べて昼間人口が少ないということで、大人の方々が市外に働きに行っている時に災害が発生した場合、子ども達や高齢者の方々の避難をどのように考え、どのような防災対策をしているのか。</p>	<p>県立大学から来ていただきありがとうございます。 いつどこでどのような災害が起きるかわからない。市としては、各自治会に防災リーダーを養成しており、的確な避難所設営をしたり、また、消防や警察、市役所が連携し、被災した地区へ救助に行く。まずは、自分の身を守り、次に周りの援助、そして市役所と連携していく。人命第一でやっていくことになる。 災害対応は、1つは避難をする。2つ目はハード面の整備をしていく。危ない個所を直していく。これら両方をやっていくことが大事である。市内には土石流が起きる危険な箇所もある。ハード面とソフト面を合わせて対応していく。</p>	防災防犯課	-	
2	<p>大沢では、福祉マップ・災害マップを2年かけて作ろうと取り組みをスタートさせ、市社会福祉協議会の予算を使っている。徐々に進めており、大沢の避難所が2箇所になっている。市にお願いですが、1箇所にしないと今の状況では誰がどこに行ったか把握できない。人口の関係から、篠木小学区だが半分は滝沢南中学校となっている。どっちに誰が避難しているかわからない。県立大学にも知識などご教示いただきたい。</p>	-	防災防犯課	<p>昨今の感染症対策のためにも、数多くの避難所を開設できるよう準備しているところです。平常時から家族や友人などと避難先を確認しておくことも大切になります。</p>	
3	<p>愛着について、平成28年度にビッグライフ滝沢ができて、今後は中心市街地を造るということだが新しい建物を造っても愛着が上がらないのであれば、他に愛着を醸成できることがあればお聞きしたい。</p>	<p>滝沢市が本当に良いところであることをお知らせしていく。自然・交通・環境など良いところを広め、例えば給料を考えても給料は多くないが支払も多くない。東京に出て行っても給料は多いが支払も多い。その収支の差はほぼ同じだが滝沢の方が良い。退職後の預金残高について、岩手は1,200万円、東京は700万円であると県の資料にある。通勤時間も首都圏に比べ短いなど、いろいろ良いものがある。若い世代に知ってもらう必要がある。文化・伝統も大沢に良いものがたくさんある。</p>	企画政策課	-	
4	<p>①滝沢南中学校の自転車通学路の防犯灯について、大沢から篠木にかけて30メートルおきに設置いただきありがとうございました。自転車通学路について、20時過ぎれば中学生は通らないわけで、SDGs・省エネの観点からセンサーにより消灯できればと思う。この防犯灯は防衛予算で整備したとのことでなかなか難しいのかもしれないが、可能であれば検討いただきたい。それが不可能であれば、以前に設置したすぐ近くにある3箇所の既存防犯灯を屯所から下がったところなど他のところに移設していただきたい。このことについては改めて5月の防犯交通要望時にも提出する。 ②自転車通学路の自転車の交通量が多くなり、道路も狭いしトラクターも大型化してすれ違えない。狭い道路なので何カ所か待避所ができないものか。農道であれば資源保全組合で手掛けることができるが市道であれば手をつけることができない。 ③市長ご自宅北側から曲がり屋へ向かう道路約400メートルに側溝があるが、蓋をするなど工夫して歩道にならないか。子ども達が安全に通学できるよう整備いただきたい。</p>	<p>防犯灯について、整備でき明るい通学路となった。明るくなった理由として、道路照明というか最低照度を確保することからそのようになった。人通りが無い時に煌々と点いているということで、学校との意見を聞きながら、構造的に消灯が可能か調べて回答する。また、3箇所の移転について、今回の防犯灯と関連があるので調べて回答する。 道路の待避所と側溝の蓋の関係についても、都市整備部に確認し回答することとする。</p>	防災防犯課 道路課	<p>待避所設置については、用地等の確認のうえ設置について検討をしていきます。 側溝については、雪が無くなり、境界等の確認が行えるようになってから、管理者の確認をした上で対応について検討をします。</p>	

5	<p>新興住宅地へ通ずる林道の舗装について、熊野神社から上の方に行く と住宅が30軒程ある。林道となっていて市が砂利を敷いて道路整備し ていただきありがたく思う。そこで、前に聞いた話ですが、熊野神社入 口から上の方に1キロメートルほど舗装になると聞いたことがあるが未 だに舗装になっていない。林道は舗装できないと言われていたが30軒 家があって生活道路となっており、何とか舗装をしてもらえないか。</p>	<p>調べて検討の上、回答する</p>	<p>農林課 道路課</p>	<p>現在は舗装について検討して いない状況となっております。 通行に不具合がある場合には修 繕いたしますので、その際は お問い合わせください。</p>	
6	<p>スクールガードをしていて、何回かお願いしているが市長ご自宅後ろ の水路について、深いし水量も多い。今回は麦だったのであまり水は多 くはなかったが田んぼの時は水が溢れる。通学路として危険なので蓋を して欲しい。篠木地区なので大沢としては何もできない。 実は、大沢でこの地域の水路に蓋かけたことがある。市ではなかなか 予算がつけられないということで、資源保全組合で蓋をかけた。ただ、 先程のその場所は篠木地内なので大沢ではできない。大沢であればこ こ以上に急いで蓋をかけたい場所である。</p>	<p>昨年も要望があった件であり、スクールガードいつも ありがとうございます。これについても早く対応を検討 して回答したい。</p>	<p>農林課</p>	<p>現場を確認し、管理者である 岩手山麓土地改良区に要望の件 をお伝えしました。</p>	<p>R3.12.28 電話対応済</p>
7	<p>新型コロナウイルス感染症の3回目のワクチン接種について、どのよ うな方法で連絡が来るのか。高齢者は前回とても大変だった。</p>	<p>3回目のワクチン接種について、地元の西北医師会と 詳細をつめている。1回目、2回目の時のように予約が 一気に殺到し電話が繋がらないということが無いように 検討しており、2回目接種を終えて8カ月を経過した人 から順次注射していくことになり、2回目接種をいつし たかを市が管理し、8カ月が近づく方々に順次接種券を 送付することによって予約が殺到しないようにします。 前回は、受付方法も電話とWEB方式しか無かったが、 各クリニックの個別接種会場で、予約をとれるよう切り 替えて増やしている。市のコールセンターばかりではな く、かかりつけ医に受付していただけるということであ れば、直接申込みをし日程調整できるようにしたい。も う1つは接種券に往復はがきを入れて、何月何日に接種 したいというお返事をいただいた方に市が連絡して調整 し日程を確定する方法を西北医師会と検討している。ま た、アピオでやった県集団接種についてもお願いした経 緯があり、これについても県庁に行って、県でも集団接 種会場を開くようお願いしてきたところです。時期的に は4月以降になるがアピオでも接種できるようになると 思う。なお、5～11歳の子供達について、国の薬事 承認は通ってないが2月くらいから順次始めるようであ る。子どもなので専用のワクチンの体制で、子どものこ となので専門の小児科を中心にできるよう体制を考えて いる。また、滝沢市民が盛岡市のかかりつけ医で接種し たい場合について、盛岡市と調整させていただき盛岡市 内のクリニックで接種できるよう進めている。</p>	<p>健康推進課</p>	<p>—</p>	

8	<p>AEDを大沢集落センターに設置いただきたい。先日、朝起きたら心臓が痛くておさえていたが治らず、6時のことで大沢保育園にあるAEDを借りたくても借りられなかった。ここでは高齢者の方々がこの大沢集落センターで様々な良い活動をしている。ここにAEDがあればと思う。そのような時は3分、4分が大事である。結局救急車を呼んだ。救急車が来るまで心臓が止まらなかったから良かったが、救急車が第一だがそれまでに処置することが大切な人の命を救うことになる。12月19日に自治会で救急講習(AED講習)を実施する。各自治会に1台でもAEDを配置し、補助などできないか。</p> <p>次に、結婚新生活支援事業というのがあり、内閣府が管轄し60万円補助するものである。34歳～39歳で年間所得480万円が540万に拡大した。しかし、これは各市町村が結婚新生活支援事業を行っているところの地域の人を対象であり、岩手県では10市町村を対象で滝沢市は対象になっていない。こういった支援事業をやれば対象になるか。</p>	<p>結婚新生活支援事業について調べて回答します。</p> <p>AEDについて、財源となるべき補助事業があるかどうか調べてお知らせする。もしあれば自治会単位で整備できる場合もある。AEDを運ぶにも限られた範囲となるため設置を止めた自治会もある。第一には遠慮なく救急車を呼んでいただきたい。</p>	<p>地域づくり推進課 防災防犯課 企画政策課</p>	<p>結婚新生活支援事業については、国が進める地域少子化対策事業推進交付金により、都道府県が主導し自治体間連携の促進により本事業を実施する市町村の割合を面的に拡大する取組を重点的に支援するもので、補助世帯は年齢が39歳以下かつ世帯年収約540万円未満の新規に婚姻した世帯を対象とし補助上限は60万円となっています。実施要件としては、事業拡大方策及び今後の地域の取組推進に係る連携方策等を議論するための協議会等の設置や大綱を踏まえた子育てに温かい社会づくりの取組の実施による複数の自治体の連携により実効性のある少子化対策を管内自治体で推進するなどがあり、補助率は2/3(一般コースは1/2)となっています。現在取り組んでいる10市町村は人口減少が著しく、また過疎化が急速に進んでいる自治体として本事業を実施しており、市としては、県が行っているいきいき岩手結婚サポートセンター運営費を負担するなど取り組んでおり、また、本支援事業の国の補助率が100%ではないことなどから実施しておりません。</p> <p>AEDの購入に活用できる補助金はありますが、ランニングコストに対する補助制度は把握しておりません。自治会主体でリースで配置している事例もあることから、購入後の維持管理を含め、自治会のご要望にあった制度等をお調べします。</p>	
9	<p>1つだけ感謝を申し上げたい。この前、大沢で引越しをする方がいて、ゴミステーションが大変なことになっていた。気が付かなかったが、清掃センターの方が来て対応してくれた。直接清掃センター職員がその方に足を運んで指導して何回も足を運んでいただき、電話の対応も良かった。名前をお聞きしたいと言ったら名乗るほどの者ではないということで嬉しくなった。市の対応も非常に良く、私時々企画政策課に行くがここにいる企画政策課の方もそうだし、この部署は皆さんいつも笑顔で良く対応してくださる。感謝している。</p>	<p>—</p>	<p>環境課 総務課</p>	<p>—</p>	

No.	質問・意見	市回答	担当課等	担当課等の対応等	対応日時
1	分レに出るところに信号が欲しい。なかなか右折ができない。	—	道路課	—	
2	①旧分レから木賊川の信号まで歩道をつけて欲しい。 ②木賊川信号を越えて右に入って巣子に抜ける道路について、交通量も多いため道路を拡幅して欲しい。農林省では牧草地のため車を通らせたくないようである。待避所はあるがすれ違うのが大変である。 ③長尾商店のところで穴があって水が溜まっているところがある。誰の土地かわからない。そこを調べて補修するなどできないか。	①歩道設置について毎年要望いただいている。交通量が多いというのもそのとおりであり、歩道設置については計画に載っていることから全体の計画の中で検討を進めていく。 ②両側が国の用地ということで難しい面もあるが、待避所については現場を確認し検討していきたい。 ③市道や赤線なのか確認する必要がある。自治会長を通じて場所を特定し現地調査を行う。	道路課	長尾商店付近の道路については、滝沢市管理の法定外道路となっており、必要に応じ不陸整正を行っております。	
3	木賊川信号から旧分レに向かう道路は今は市道になっているが、道路が狭いし交通量が多いので歩道が欲しい。子ども達が歩く。	他に継続して行っている道路工事の進捗状況もあって、国から補助等をいただきながら実施している。巣子地内では用地買収が出来ていても国からのお金が少ないために工事ができない状況にある。 しかしながら、先程お話のあった歩道設置については、計画に載っていることから順序の中で事業展開していく。	道路課	—	
4	木賊川信号を越えて右に入って巣子に抜ける道路について、交通量も多いため道路を拡幅して欲しい。50cmでも広げて欲しい。 木賊川からの県道について、県にお願いして、道路の範囲内で広げてもらったことがある。それだけでも違う。	両側が国の用地ということで難しい面もあるので、今ある待避所を確認する。 歩道をきちんと作らなくても、少し拡幅して空間を確保することも重要であると思っている。	道路課	—	
5	防犯灯について、私のところから柳沢まで1km位あるが坂下って沢のところに電柱が無い。沢のところでも良いので防犯灯の設置をお願いしたい。	担当部署に伝え、現地を確認し検討する。	防災防犯課	防犯灯設置につきましては、毎年各自治会から多くの要望を受けておりますので、優先順位により対応させていただきます。	
6	3回目のワクチン接種についてお聞きしたい。	2回目のワクチン接種から8カ月を経過してから始まる。現在は、12月にコロナ感染者を受け入れた大きな病院の医者等、1月に市内の医者等が接種し、2月から65歳以上の高齢者ということで進んでいく。8カ月を経過した方へ随時一週間毎に接種券を送る。	健康推進課	—	
7	3回目のワクチン接種も前回のよう予約が混むのか。	3回目のワクチン接種券にハガキを入れて希望をとる。本人とやりとりして、どこの病院で何時を希望かなどのやりとりをする。今回は8カ月を経過した方から接種券をお送りするので必ず予約がとれる。	健康推進課	—	

8	中心市街地についてどのような考えなのか。 住宅団地はいろいろあるが街という街がない。	ビッググループ滝沢と滝沢ニュータウンの間に中心市街地を造る。昨年度農地転用を終え、都市計画変更をしている。来年度からは実際に工事に着手していくことになる。真ん中に市道を造る予定である。 環状線から川沿いに計画している。約13haの開発になる。現在手続き中であり、開発の申請をし事業展開となる。商業施設などアンケート調査結果により方向性を定めて進めている。 岩手県で人口の少ない普代村にも中心市街地がある。商店もタクシー会社もある。	都市政策課	「昨年度農地転用を終え」を「昨年度、東北農政局との事前調整が整い」に訂正します。 (農林課)	
9	ゴミ処理の関係で、滝沢市は溶融炉があるので分別が緩いが、今度のゴミ処理広域化になれば分別とかになるであろうし、前もって分別など取り組んでいくのか。	ゴミの分別をしていないのは滝沢市である。分別を徹底しているのは盛岡市、矢巾町、紫波町となる。 この10年位をかけて分別について計画的に取り組んでいきたい。	環境課	ごみ処理広域化に伴い、ごみの分別が変更になる際は、市民の方々が困惑しないよう、計画的に取り組んでいきます。	
10	ゴミ処理の広域化による場所の選定はどのように進んでいるか。	場所については、盛岡インター付近を候補地としているがまだ決定していない。 その結果により、次は溶融炉にするかどうかといった形になるかを検討する。	環境課	令和3年3月に開催された県央ブロックごみ・し尿処理広域化推進協議会において、県央ブロックの新たなごみ処理施設の整備予定地を「盛岡インターチェンジ付近」として選定し、地域住民や関係者に対しては引き続き廃棄物を利活用した地域振興、まちづくり等を進めていくこと等について丁寧に説明し、意見交換を重ねていくこととしています。	
11	①市役所庁舎のシンボルであった時計はつけないのか。 ②お山の湯はもうやらないのか。	①故障も多く、部品が無いなどにより廃止した経緯がある。確認する。 ②お山の湯は廃止している。現在は、商工会青年部の方々が新たな事業を検討し、会社を組織して活動をしている。	財務課	①庁舎外壁のデジタル時計については、東日本大震災による故障後、部品が無く修理不可能であること、新規設置に多額の費用を要すること等を受け、撤去しています。また、以上の理由から、新規設置の予定はありません。 ②-	
12	各班にあるゴミ集積所に、夜中に知らない人が来て捨てている。鍵をかけるなどしなければならない。	担当課に伝える。	環境課	具体的な場所を市に相談していただければ、清掃センターと対応を検討します。	